

公益財団法人 住友電工グループ 社会貢献基金の概要

公益財団法人 住友電工グループ社会貢献基金は、住友電工グループ社会貢献基本理念^(※)に則り、国内外における人材育成と学術振興・研究助成を行います。

名 称	公益財団法人 住友電工グループ社会貢献基金
住 所	大阪府大阪市中央区北浜4-5-33 (住友電気工業株式会社 総務部内)
設 立 者	住友電気工業株式会社
設 立 年	2009年4月 (2010年2月公益財団法人へ移行)
基本財産	20億円 (出資者：住友電気工業株式会社、住友電装株式会社)
役 員	理事 (代表理事、常務理事)、評議員、監事

(※) 住友電工グループ社会貢献基本理念 (創業 110 周年を機に制定)
住友電工グループは、事業を通じて社会に役立つ製品・技術・サービスを提供し、広く社会に貢献することはもとより、社会の一員として、住友事業精神並びに住友電工グループ経営理念に則り、「人材の尊重」「技術の重視」「よりよい社会・環境づくり」をテーマに、自律的な社会貢献活動に積極的に取り組んでいきます。

事業内容について

大学講座寄付

エネルギー・新素材・情報技術（AI、IoT ビッグデータ活用）・バイオテクノロジー・医療をはじめとする最新テクノロジー探求、地球温暖化・環境保全等現代の諸問題解決にむけた研究、ものづくりや起業家（アントレプレナー）をはじめとした次世代を担う人材の育成に取り組む、産業社会の発展に資する優れた大学講座に対し寄付を行います。

学術・研究助成

自然科学・工学や社会科学の先進的、独創的な研究に助成を行います。資源・エネルギーの確保、地球環境保護、世界人口の増加と水食料不足、長寿高齢化社会の到来、経済格差の拡大等、現代の重要課題の解決に向けたテーマを対象とします。

特に新素材開発、情報技術（AI、IoT、ビッグデータ活用）、ライフサイエンスをはじめとした産業のイノベーションが期待できる研究や、持続可能社会、循環型社会、省資源社会、超高度情報化社会の実現、長寿高齢化・介護社会の到来、経済のグローバル化などの社会ニーズに対応する研究に対し助成を行います。

奨学金支給

日本で就学する国内学生・外国人留学生、及び海外の大学に在学する現地学生のうち、学業並びに他の分野でも模範となるよう研鑽に努め、専門分野のみならず幅広い知識と見識を求め、大学・大学院においては科学技術分野を専攻する学生に対し、奨学金を支給します。

事業活動の紹介

贈呈式典・交流会

新規大学講座寄付、学術・研究助成への目録贈呈、大学講座の内容を紹介頂き、親睦を深める交流会を行っています。



奨学生交流会

奨学金支給学生を対象に、住友電気工業株式会社の工場を見学し、奨学生同士の交流会をはかっています。

